

# ママパパラインちば 2021



## 年次報告書

® 2008年3月商標登録

2021年4月～2022年3月

養育者自身の辛さや苦しさ、イライラ、怒りが爆発しそうな自分を訴える声が多く、コロナ禍での長期自粛生活を起因としたトラブルや子どもの心配等で、特に母親の心身にじわじわと影響が出ています。怒りをぶつけるかけ手に寄り添い、伴走者として寄り添う受け手の見事なあいづちや、適切な問いかけにより、かけ手の気持ちが整理されて落ち着き、次への一歩を踏み出す前向きな気持ちへの変化を感じました。養育者自身の自立と問題解決を促すことにつながるよう、厳しい内容を落ち着いて受け止める受け手ボランティアのモチベーションも高く、誇りを持って受けることができました。

■ 「ママパパラインちば」を支える賛助金をお願いしています。

● 賛助期間

【賛助の期間は1年とし、4月から翌年の3月までといたします。継続時期が近づきましたら連絡いたします。】

● ラインの最小限の基本的な運営のために使用します。

(電話基本料金 周知のためのカード・ポスター作成費 研修費)

● 賛助金は、1口 2,000円 (何口でも可)

● 振込先

郵便振替 口座番号 00150-9-415192

加入者名: 子ども劇場千葉県センター



「ママパパラインちば」は、助成金・寄付等で運営しています。ママやパパたちが、気軽に安心して話せる場として、また、誰にもいえなかった胸の内や、押し込めていた気持ちを吐き出す場として、ゆっくりと時間をかけてお聴きしています。

子育ての悩みや不安は尽きることはありませんが、少しでも肩の荷物を軽くするお手伝いができること、民間で、傾聴等の専門性をもつ受け手ボランティアが、普通の感覚で聴くラインを特徴としている「ママパパラインちば」を、ご支援いただきますようお願いいたします。

お問合せ・申し込みは、子ども劇場千葉県センターまで

「ママパパラインちば」では、電話を受ける受け手ボランティアや大量のカード仕分けや発送などのお手伝いをいただくボランティアを募集しています。

ボランティアのご希望があった場合は、まず直接お会いする機会をもって説明し、お話しをお聴きして齟齬がおきないように、オリエンテーションも入れた丁寧な対応をさせていただきます。



☎ 2021年4月～2022年3月までに受けた件数

271件 (平均通話時間 34分) ※昨年200件

☎ 受け手研修会実績: 8回・20時間

☎ 広報周知実績

アドカード 161,000枚 ポスター5,000枚を当事者や社会に届けた。

54市町村の子育て支援課を通じて、当事者に配布

54市町村教育委員会を通じて小学校755校の1年生と一部全校児童に配布  
千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 市町村社会福祉協議会 千葉市幼稚園協会、子育て支援NPO等にポスター掲示・カード配布

☎ マスコミ掲載

・毎日新聞・東京新聞・千葉日報社・房日新聞 ウキウキ・北総よみうり佐倉よみうり八千代よみうり統合版・うらやす新聞・行徳新聞・いちかわ新聞  
地域新聞県内32地域・船橋よみうり

☎ 千葉県の虐待防止マニュアル及び「あなたのこころ元気ですか？」に掲載

☎ 県内市町村の子育て冊子・WEB掲載

市川市 船橋市 佐倉市 君津市 横芝光町 木更津市 八千代市 南房総市 富津市 鋸南町 柏市 成田市 多古町 浦安市 茂原市 長生村 柏市「はぐはぐ柏」船橋市「ふなっこナビ」市川市「市川っ子WEB」HPアップ(年間)

あなたをひとりにしない・させない! 「ママパパライン」

### 「ママパパラインちば」

子どももママ・パパ・家庭の子育ての悩みや不安な気持ちを電話でお聴きします。なまえ・住所などはおききしません。安心してゆっくりお話しください。電話だからこそ何でも言える。気軽にダイヤルを!

043-204-9390

毎週金曜日 10:00~16:00

キャンペーン: 2022年2月14日(月)~2月19日(土)

6日間毎日 10:00~16:00

ママパパラインちば アドカード

特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

〒260-0031 千葉市中央区新千葉 2-17-6 サンコート新千葉 102 号

TEL: 043-301-7262 FAX: 043-301-7263

E-mail: kidchiba@lily.ocn.ne.jp URL: <http://chiba.gekijou.org/>

あなたをひとりにしない・させない! ママパパライン

## ママパパラインちば

043-204-9390 毎週金曜日 10:00~16:00

全国キャンペーン 2022年2月14日(月)~19日(土) 10:00~16:00 6日間毎日開催

子育て中のママ・パパの子育ての悩みや不安、喜びなどを聴く専用電話です。  
(小学生をお持ちのママ・パパもどうぞ)

子育て経験のある先輩ママ・パパたちが、あなたの気持ちを受け止め、やさしくお聴きします。

電話だからこそ、何でも言える。気軽にダイヤルを!

ふくしま 毎月第1・3木曜日 10時~16時 02-45-7876  
東京10の字 毎月第1・3金曜日 13時~17時 03-3453-0415  
あいち 毎週月・水曜日 10時~16時 051-229-7837  
わかやま 毎週水曜日 13時~17時 075-422-3500  
ひょうご 毎週水曜日 10時~16時 078-346-6333

ほっかいどう 毎週月曜日 13時~16時 080-4062-4735  
ぜんだい 毎週金曜日 10時~16時 022-773-9140

主催: 特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター  
協賛: 千葉県 千葉市 (社)千葉県医師会 千葉県歯科医師会 (社)千葉県社会福祉協議会  
千葉県労働組合 千葉県商工連合会 千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合  
千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合 千葉県建設労働組合  
お問い合わせ先: (株) 子ども劇場千葉県センター 〒260-0031 千葉県中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉 102 号  
TEL: 043-301-7262 FAX: 043-301-7263 Eメール: kidchiba@lily.ocn.ne.jp URL: <http://chiba.gekijou.org/>  
Facebook: <http://www.facebook.com/kidchiba>

ママパパライン QRコード

## ◆1年間の事業概要【2021年4月～2022年3月】

2021年4月2日（金）～2022年3月25日（金） 10:00～16:00

開設日：54日（毎週金曜日常設48日 キャンペーン6日）



相談件数：271件 総通話時間8,843分 1件平均通話時間：34分

体制：受け手:20名 支え手:20名 スタッフ:7名 アドバイザー:4名 連携機関:4か所

年間後援：千葉県

キャンペーン後援：厚生労働省 千葉県 千葉市 (社)千葉県医師会 千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 (社福)千葉県社会福祉協議会 千葉県保育協議会 朝日新聞社千葉総局 読売新聞千葉支局 毎日新聞千葉支局 東京新聞千葉支局 千葉日報社 NHK千葉放送局

相談 件数 合計	内、 午前中	かけ手					子どもの年齢（わかる範囲）							
		母親	父親	祖母	祖父	その他	0歳	1歳	2歳	3～未就学	小学生	中学生	高校生以上	
合計	271	113	250	8	5	0	8	15	20	15	90	134	54	11
100%		42%	92%	3%	2%	0%	3%	4%	6%	4%	27%	40%	16%	3%

相談内容の分類(複数選択)												所用時間(分)	平均時間(分)	
し つ け	発 育 (達)	子ども				本人	夫(妻)と の 関係	舅姑	家族	地域 ・ 行政	その他			
		健康	教育	食事	生活									
合計	3	31	14	22	2	49	137	34	3	19	12	8	8,843	34
100%	1%	9%	4%	7%	1%	15%	41%	10%	1%	5%	4%	2%		

## ◆目的 <子ども(乳幼児～小・中学生)を持つ親・養育者の子育てを応援します>

共感的に聴く専用電話の実施を通じ、子どもを持つ親・家庭の子育ての悩みや不安に耳をかたむけ、話を聴いてもらったり、受け止めてもらうことで安定した気持ちを取り戻し、養育者自らが、解決への力を取り戻し(レジリアンシー)新しい人間関係づくりや育児を前向きに楽しめるようにします。傾聴によるエンパワメントでもあり、虐待の未然防止としての効果も期待されています。

## ◆市民ボランティアによる垣根の低い民間の電話

電話を受けるのは一般市民の受け手ボランティアです。受け手が親身に温かく丁寧に話をお聴きし、気持ちに共感し受けとめます。アドバイスや指導をせず、気軽に話しやすい雰囲気心がけています。受け手ボランティアは、年間20時間の傾聴や子育て支援に関する一定レベルの研修を受けています。

## ◆実績・経緯

2002年、「ママパパライン」を東京で2月22日(金)～28日(木)の6日間開設し、197件の電話を受けました。その後、全国各地で常設化を進め、現在以下全国7箇所で開催しています。2008年3月「ママパパライン」の商標登録取得。「ママパパラインちば」は21年の実績。

## ◆全国7か所のママパパライン

- ①ママパパラインほっかいどう 080-6062-4735 毎週月曜日 13時～16時
- ②ママパパライン仙台 022-773-9140 毎週金曜日 10時～16時
- ③ママパパラインふくしま 0242-85-7878 毎月第1・3木曜日 10時～16時
- ④ママパパライン東京川の手 03-3633-0415 毎月第1・3金曜日 13時～16時
- ⑤ママパパラインちば 043-204-9390 毎週金曜日 10時～16時
- ⑥ママパパラインあいち 052-228-7287 毎週月曜及び水曜日 10時～16時
- ⑦ママパパラインひょうご 078-945-8333 080-3866-8333 毎週第1水曜日 10時～14時



## ●電話の声からの傾向や特色 (プライバシーに配慮し再構築しています)

相談件数は271件です。(昨年200件) 2002年にママパパライン創設以来、最多の件数

です。今年度も3歳～小学生の子どもを持つ親からの電話が224件(67%)で一番多く、0歳～2歳児の親からも離乳食や断乳、初めての子育てのとまどい等、かかっています。

内容の分類については母親本人のことが137件(41%)と多く、夫との関係が34件(10%)です。

夫と妻の双方からの不満を訴え、離婚や離婚調停の話などもあります。また、自分自身が精神的な病気をかかえた辛さや、発達障がいを持つ子どもとの日常生活で疲れ切っていること等、解決策や先の見えない不安をかかえた電話が増えていることも特色です。3年に渡るコロナ禍での長期自粛、在宅ワーク等で家族の在宅時間が長く、イライラや爆発するような怒り、ストレスが声の背景に垣間見られ、「誰かに気持ちを言いたい・聴いてもらいたい」という思いが伝わってきます。



### ◆コロナ禍で生活スタイルが変わり、ストレスや将来への不安等が届きました。

コロナ禍の為、学校からオンライン授業が始まるとの連絡があった。インターネット環境が整っているかどうかの手紙が来た。我が家は環境がなく、ない人への配慮がないことへモヤモヤする。/このご時世で外に出る機会がなくなった。(涙声)公園で一緒に遊んでいた子がRSにかかり、上の子にうつった。外に出るのが怖い。/コロナ禍で子育てについて不安がある。コロナ感染防止をするでも、子どもには外出(外で遊ぶことも必要)。いまだにコロナで生活が制限されている。上の子もイベントがなく学校の様子はわからない。保護者のつながりもなく、交友関係もよくわからない。/息子への罪悪感、コロナで保育園が1週間休みにになり、普段は預けているが、ずっと子どもと過ごしてイライラしてしまった。/コロナワクチン接種に思い悩んでいる。妊婦(37～38W)授乳中、医師に早く打った方がいいと言われた。一応予約したが、予定日とその頃なので何も起こらないかと不安になってきた。/コロナとかで、世の中変わっていくし、子育てが大変だなと思う。子どもの将来、お金のこと、学校のこと、仕事のこと色々で、楽にならないと思う。

### ◆子どもの発達障害の心配の電話が増えています。乳幼児～中学生まで

ADHD ASDの傾向あり。週1～2時間支援学級に通っている。担任の先生の理解がなく、不満と不信がたまり、その結果、子どもや主人からも逃げ出したいくらい疲れてしまった。/指差しをしない、言葉に興味を持たない、とても心配。/話せない。来週専門医の診断が出る。気が重い。人に知られたくない。障害のある子の親とみられるのが辛い。/1歳半で自閉症と診断される。その時のショックは大きく、家にどんな風に帰ったのか覚えていないくらいだった。/発達障害の我が子を受け入れられない。/

### ◆昨年同様、3才～未就学前、小学生を持つ家庭からの電話は224件(67%)です。子どもの友達関係、学校とのトラブル、子どもの不登校気味、子どもの発達を心配する等、多岐にわたります。

子どもがいじめにあっている。とても心配だがどうしてあげるのが良いかわからない。親として未熟。相手の親に文句を言ってやりたいと思うけど、親が余り介入すると返って子どもたちを傷つけることになるかと思う。/小1の娘が2学期から学校に行けなくなった。1学期は楽しく通っていた。不安で落ち着かない、泣く、暴れる、大声を出す。物にあたる。/孫娘が去年の夏家出てきて同居中。自分の娘(母親)がネグレクト状態、借金もある。最近担任とのトラブルあったりして不登校になった。/娘のことが好きになれない。一緒にいたくない。家にも何もしない、部屋は汚い、手伝いはしない、約束は守らない、親のいないところで悪い事ばかりしている。/息子7歳と10歳の兄弟げんかがひどい。ゲームでの物の取り合いで、夢中になりドアを蹴り、穴をあけてしまった。私の言うことは聞かない。私自身もストレスが溜まり通院している。

### ◆母親自身のことや父親からも。イライラ感 ストレス 自信がない 孤独 辛い もう限界・・・ 抱えている気持ちや感情を、そのまま吐き出せるママパパラインでありたいと思います。

シングルだからちゃんと育てないといけないと、パパがいるお母さんは子どもを叱っているけど、自分はいかに強くて叱れない。極力叱らないようにしている。離婚したことは後悔していない。/2歳の子の子育てが大変、私のやりたいことが何もできない。子どもを預けてしまいたい。食事は食べない、昼寝はしない、体力があり余っている。掃除もできない、私はイライラする。私にかまってほしいのかなあ。私は楽しいことをしていない。/断乳をしようと決めている。明日から始める予定でいる。子どものストレスにならないだろうか。/ママ友との付き合い方に悩んでいる。持っているものとか、考え方を真似してくる。嫌な感じがするし気持ち悪い。嘘をつかれるのもイヤ、イライラして気になりだしたら一日中気にかかってしまう。/子どもを愛せない。自分の思い通りにならないとイライラしてしまい、子どもに暴言を吐いてしまう。今朝も子どもに嫌いと言ってしまった。寝顔をみていたりするとすぐ反省する。/自己主張強く、ああいえばこう言う。素直にハイと言わないから自分もどなってしまふ。奥さんはそれを見て疲れてやめてくれという。子どもは母親のいう事はきく。/専業主婦。充実感がない。専業はお金も入らず評価もされない。承認欲求が満たされない。